

七回生同期会報告

二〇二三年十一月八日(水)新宿ベニレベニレで開催、参加者は付添いの方も含めて四五名、車椅子でお嬢様と参加された方もいました。会費は八千円(付き添いの方 六千円)でした。昨年はコロナ禍での開催が問題となりましたが、今回でいよいよ最後の同期会となることでした。しかし前回担当したG組からバトンを受け取ったH組は動ける幹事が私だけとなり、ひとりで丈夫かと心配しました。でも、前回幹事の藤本允さんの応援と、毎回面倒を見てくださる吉村悟さんの支援のもと、なんとか開催にこぎつけました。またクラス幹事の方々が、開催十分前に集合、座席への誘導と集金。名札配りそして近況報告の配布まで完璧にして下さりその友情に心を打たれました。

吉村さんの司会で開会の辞、物故者紹介、母校と朝陽同窓会の近況報告が行われ、続いて乾杯、食事となり、おいしいコース料理で歓談しました。その後吉村さんが長時間をかけて二二回生の写真集から探し出した懐かしい初

代校舎の写真上映がありました。正門、校舎、校庭、体育館、プールなど、みんなまで過ごしたあの若い時代に思いをはせました。懐かしさのあまり同期会終了後に母校まで行き、朝陽同窓会の事務室まで訪ねられた方もいました。

そして何人かのスピーチの後いよいよお別れの時が迫ってきましたが、参加したメンバーから「このまま解散は残念だ。次回もやろう」と言う声が盛り上がり、来年も米寿祝賀会を開催することに全員一致で取り決め、その日の内に次回の会場も確保しお開きとしました。

なお、長らく近況報告を作成して下さった小出富江さんが体調不良で今回も欠席されましたので、代わりに事務局の小山晴美さん(二五)が一三四名分の返信葉書のコメントを入力して下さいました。担当幹事のパソコン能力の弱さに助っ人を申し出てくださったのでした。百周年記念行事等で忙しかったにもかかわらずのご協力に感謝申し上げます。朝陽同窓会の事務局の方々がすこし身近に感じられました。

後日「当日急用が出来、やむを得ず欠席したから」と言って事務局まで会費を届けてくれた方が居たり、「近況

報告を欠席者に送りたい」と言って自費で送ってくれた人もいたりしました。やってよかった同期会でした。



7回生同期会 近況報告

2023/11/8

この写真は七回生が同期会の都度発行している近況報告書です。記事は復はがきの返信を集めたもので、当日の出席者全員に配布します。

(七回 高屋(正木) 千鶴子)